



函嶺車馬道路切開願

3057



414  
A 2839  
1



依テ惟ミルニ方今我政府ニ於テハ  
 百艘中運輸ノ便ヲ專ラニセラルヨ  
 リ乃チ道路橋梁等ニ於テハ最モ厚ク  
 御世話アラセラルヲ以テ僻遠ノ地  
 ニ至ルマテ悉ク人車馬車ノ通セサル  
 所ナシ今茲ノ函嶺ニ於ルヤ皇國第一  
 ノ鴻道ナルニ尚ホ險阻難路ノ終依然  
 タルヲ以テ數百ノ行旅日ニ月ニ此險  
 難ニ苦マサルハ衆人ノ實ニ識レル  
 所タリ仍テ同志輩ト該路ニ付從來高

大正十一年四月贈

議スルノ折柄幸ニ古老ノ傳説ト塩川  
某ノ識カトニ依リ諛山中ニ於テ殆ン  
ト平易ナル處ニ就キ其將サニ坦路ト  
歿ス可キノ勝地形ヲ認知セリ俱ニ相  
歡喜シ試ニ其地形ヲ測量セシニ聊カ  
山間一ヶ所ヲ切割レハ則チ平坦ナル  
車道ヲ成スヤ確然タリ且此路タル函  
嶺ノ旧現路ヨリ南邊ニ點在スルヲ以  
テ盛冬大雪ト雖モ更ニ梗塞ノ憂ナカ  
ルヘシ而シテ諛車道ノ地タルヤ官有

地アリ民有地アリ間々空間ニ属スル  
ノ地モ亦之レアリ其田圃ニ至リテハ  
多少損スル所アリト虽モ以上陳ル所  
ノ數種ノ地  
ハ別紙仕法帳 人家ヲ移ス事ノ障碍ハ  
ニ詳明タリ 果シテ諛路ノ開クルニ  
至リテハ日ニ行人ノ患苦ヲ免ル、而  
己ナラス東西物貨運搬ノ便ヲ得ル丁  
蓋シ少小ナラサルヘシ仍テ簾画圖及  
ヒ費用ノ概略消却ノ方法等詳細ニ具  
陳スル處ノ仕法帳ヲ上ツル冀ハクハ

速ニ許可アテニテ  
懇願ノ至リニ堪  
ヘス誠恐謹言

静岡縣伊豆國君澤郡

松原村百廿二番地  
平民

明治十二年卯月

起立人 竹澤專藏

同縣駿河國駿東郡  
沼津駅三十一番地平民

起立人 松芳再

同縣伊豆國君澤郡  
山中新田十七番地平民

起立人 津田政衛

静岡縣令大迫貞清殿

同縣駿河國駿東郡  
沼津駅二十九番地  
起立人 大野寛一

無形之知也  
相也

海國

山神  
石



